## 電磁波工学 A 中間試験 2023年7月12日 田中俊

幸

(全	7	持	5	认	2	不	可	)

	学生番号	氏名
問1 4つの Maxwell の方程式を記せ. また	Maxwellの方程式の物理的意味を	と説明せよ. (8)
= 問 2 誘電率 $\epsilon$ が $\epsilon$ ( $\mathbf{r}$ , $f$ ) で与えられるとき、と	ごのような媒質であるのか分類せる	よ.分類の種類は4
つである.ここで $\mathbf{r} = (x, y, z)$ である.	ただし、上付きの重線は行列を表	す(8)
周 波 数 :媒 質		
	3 4 6 W 4. 2 3 0 (A)	
問3 変位電流とは何か説明せよ. また変位間4 境界での境界条件を記せ. また, 境界比誘電率 4 の無損失媒質を媒質 I, 比誘電	条件を利用して以下の問いに答え	
界は y = 0 で与えられる. 領域 I の電界は	境界上で $\mathbf{E}_{l}=(1,2,3)$ と与えられる	とき、境界面上で
の媒質Ⅱ中の電東密度 D2を求めよ. 導出:	過程を記述すること. (10)	
問 5 3GHz の電磁波の空気中の <u>波長λοの</u> 磁波の速度(cm/s)と波長λの近似値(cm		直率 9 の媒質中の <u>電</u>
問6時間調和依存の電磁波とはどのような質点を		
問7ポインティングベクトルの定義式と すのか記せ. (4)	甲位を記し、その大きさと方向	はそれぞれ何を表
問 8 誘電率 ε, 透磁率 μ の無損失媒質中のA	磁界の波動方程式を Maxwell の方	程式から導出せよ.
ただし,波源はないものとする. (8)		
問9真空中の波動方程式 $\nabla^2 \mathbf{E} = \frac{1}{c^2} \frac{\partial^2}{\partial t^2} \mathbf{E}$ を時間	引調和振動で、 x 方向に電磁波が伝	ら搬していると仮定
して解き、電界ベクト $\mathbb{E}(x,y,z,t)$ を求	さめよ. ただし, 電界は z 成分だけ	を持つものとする.
(8) $\mathbf{E}(z,t) = E_0 e^{j(at+bz)} \mathbf{i}_x$ 問 10 電界が で与えらただし、 $a,b$ は実数である. (6)	れるとき、電磁波の進行方向と伝	:搬速度を求めよ.
問11 電磁波の伝搬方向をyと仮定して,	電界が伝搬方向に垂直であること	を示せ. (8)
問 $12$ 等位相面を説明せよ. また, $\widetilde{\mathbf{E}}(z,t)$ =	$\operatorname{Re}\left[\left E_{0}\right e^{-\mathbf{a}\cdot\mathbf{r}}e^{j(\omega t-\mathbf{\beta}\cdot\mathbf{r})}\right]\mathbf{i}_{x}$ の等位相面を	求めよ. (6)
問13 平面波,円筒波,球面波の定義を示問14 表皮の厚さとは何か説明せよ.また波が入射したときの表皮の深さを有効数	, 導電率 90×10 <sup>6</sup> S/m の導体に <u>周</u> 級	皮数 100MHz の電磁
明15 電池の改件原理した拠の原理な説明	• 0	

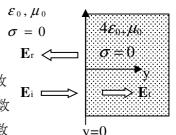
## 電磁波工学A後半試験問題

令和5年8月4日 田中俊幸

持ち込み不可 (定規は使用可)

間1電磁波の必要性と問題点(注意が必要な点)について述べよ.(10)

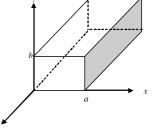
- 問2 定在波について以下の間に答えよ. (21)
- (1)定在波とは何か説明せよ。
- (2) 定在波はどのような時に生じていることが分かるか述べよ。
- (3) 定在波が生じる条件を示せ。
- (4)定在波比(SWR)とは何か説明し、SWR の範囲を記述せよ. また、定在波比から何が分かるのか説明せよ.
- (5)電界が  $\mathbf{E}(z,t) = \left\{4je^{-j\beta z} + (1-j)e^{j\beta z}\right\}e^{j\omega t}$ i<sub>x</sub> で与えられるとき,定在波比,反射係数を求めよ。
- 問3 偏波について以下の間に答えよ。(24)
  - (1) 直線偏波を定義し、分類法を述べ、用途の違いを説明せよ.
  - (2) 円偏波を定義せよ、伝搬方向に関連した円偏波の分類を説明せよ、
  - (3)軸比について説明せよ、また、円偏波の軸比と直線偏波の軸比を示せ、
  - (4) 以下の式で与えられる電界の偏波の種類(垂直偏波,水平偏波,直線偏波,右回り 円偏波,左回り円偏波,楕円偏波)を述べよ.ただし,地表面はzx平面とする.
  - (a)  $\mathbf{E}(z,t) = j\mathbf{i}_{\mathbf{x}}e^{j(\omega t \beta z)}$  (b)  $\mathbf{E}(z,t) = \left\{j\mathbf{i}_{\mathbf{x}} \mathbf{i}_{\mathbf{y}}\right\}e^{j(\omega t \beta z)}$  (c)  $\mathbf{E}(z,t) = \left\{(1+j)\mathbf{i}_{\mathbf{x}} + 2j\mathbf{i}_{\mathbf{y}}\right\}e^{j(\omega t \beta z)}$
  - (5) 電界が $\mathbf{E}(z,t)=2\left\{(3+j)\mathbf{i}_{\mathbf{x}}-2j\mathbf{i}_{\mathbf{v}}\right\}e^{j(\alpha z-\beta z)}$ で与えられるとき偏波の種類と軸比を示し, 概略図を描け。
- 間 4 右図に示すように境界面に垂直に平面波が入射する場合を考える. ただし入射波, 反射波および透過波は次式で与えられるものとする. 以下の間に答えよ. ただし,  $k_0 = \frac{\omega}{c} = \omega \sqrt{\varepsilon_0 \mu_0}$  は真空中の波数である. (24)



- 入射波  $\mathbf{E}_{i}(\mathbf{y},t) = A\mathbf{i}_{z}e^{j(\omega t k_{i}y)}$
- A, k,は入射波の複素振幅および伝搬定数
- 反射波  $\mathbf{E}_r(\mathbf{y},t) = B\mathbf{i}_z e^{j(\omega t + k_r y)}$
- B, k<sub>r</sub>は反射波の複素振幅および伝搬定数
- 透過波  $\mathbf{E}_{t}(\mathbf{y},t) = C\mathbf{i}_{x}e^{j(\boldsymbol{\omega}t k_{t}y)}$
- C,  $k_t$ は透過波の複素振幅および伝搬定数
- (1)入射波, 反射波, 透過波の伝搬定数(位相定数)を k0 を用いて表せ. 答えだけでよい.
- (2)入射波, 反射波, 透過波の磁界を Maxwell の方程式から求めよ.
- (3) z = 0 での境界条件を述べよ.
- (4)境界条件を適用し、電界の反射係数と透過係数を求めよ.
- (5) 入射波の複素ポインティングベクトルを求めよ。
- (6) 電力反射係数と電界の反射係数の関係、および電力保存則(電力反射係数と電力 透過係数の関係)を利用して電力反射係数と電力透過係数を求めよ.
- 間 5  $\mathbf{a} \times \mathbf{b}$   $(\mathbf{a} \times \mathbf{b})$  の方形導波管中を伝搬する TE 波に関する間に答えよ。  $\mathbf{z}$  方向の伝搬定数を  $\gamma$  とすると、電磁界は次式で与えられる。(22)

$$H_{z}(x, y, z, t) = H_{z}(x, y)e^{j\omega t - \gamma z} \qquad E_{x} = -\frac{j\omega\mu_{0}}{k_{c}^{2}} \frac{\partial}{\partial y}H_{z}, \qquad E_{y} = \frac{j\omega\mu_{0}}{k_{c}^{2}} \frac{\partial}{\partial x}H_{z}$$

- (1) TE 波とは何か説明せよ。
- (2) 方形導波管に対する x=b での境界条件を式で示せ。
- (3) 方形導波管では電磁界は  $H_z(x,y) = X(x)Y(y)$  と変数分離できるので、波動方程式から x に関する微分方程式  $\frac{1}{Y(y)} \frac{\partial^2}{\partial y^2} Y(y) = -k_y^2$  を 得る、微分方程式の解 Y(y) を示せ.



- (4) 導波管のカットオフ周波数とは何か説明せよ.
- (5) a×b の方形導波管の磁界の z 成分が次式で与えられるとき, 各モードのカットオフ周波数を与える式を導出せよ。

$$H_{z}(x, y, z, t) = \sum_{m=0}^{\infty} \sum_{n=0}^{\infty} H_{zmn}(x, y) e^{j\omega t - \gamma_{mn}z} \quad , \quad \gamma_{mn}^{2} = k_{cmn}^{2} - \left(\frac{\omega}{c}\right)^{2} \quad , \quad k_{cmn}^{2} = k_{xm}^{2} + k_{yn}^{2} = \left(\frac{m\pi}{a}\right)^{2} + \left(\frac{n\pi}{b}\right)^{2}$$

(6) 6cm×4cm の方形導波管で TE<sub>10</sub> モード、TE<sub>20</sub> モード、TE<sub>01</sub> モードのカットオフ周波数を求め、TE<sub>10</sub> モードだけが伝搬できる周波数帯を求めよ。